

環境と健康

第58回広島県公衆衛生大会 協会創立60周年記念式典 県内各地から1千200人が参集 開催 環保協



第58回広島県公衆衛生大会「健やかな暮らしをつくる人々の集い」が、12月1日に広島国際会議場フェニックスホールで開催され、県内各地から公衆衛生推進委員や行政事務担当者など、約600人が参集しました。

この大会は、公衆衛生の向上に日々努力する個人や団体を称え、知識や体験を交流しあい、真に健康な県民生活の実現に寄与することをねらいに行っています。

式典では、県知事、県医師会長及び環保協理事長から公衆衛生活動において多大な成果をあげた48個人・16団体の功績を称え、表彰状が授与されました。

次に、地区衛生組織代表者会議の今津俊昭議長が大会宣言(案)を読み上げ、人々がより快適で健やかに暮らせる活力あるコミュニティの実現をめざし、これまでも増して地域のリーダーとして機能を発揮すること宣言し、会場の大きな拍手によつて採択されました。大会宣言に掲げられた6つの項目は、向こう1年間の公衛協活動の柱となります。

大会宣言

私たち公衆衛生推進委員は、積み重ねられた60年の歴史の中で、行政や他団体と協働しつつ、自主的・組織的なコミュニティ活動をととして、公衆衛生思想の普及向上に努めてきました。しかし、地球温暖化やごみ問題、生活習慣病の増加など、深刻かつ緊急を要する課題は山積しています。

昨年3月に見直された「瀬戸内海環境保全広島県計画」や昨年5月に閣議決定された「地球温暖化対策計画」などでは、住民の継続的な環境保全活動の果たす役割が明確に位置づけられ、これまで以上に「快適な環境づくり」が重要な活動テーマとなっております。

また、健康づくりでは今年10月に国の「がん対策推進基本計画」が見直され、がん検診の受診率向上が喫緊の課題となっています。

私たちは地域の課題に積極的に対処しながら、人々がより快適で健やかに暮らせる活力あるコミュニティの実現をめざし、これまでも増して地域のリーダーとして機能を発揮する必要があります。

そこで、『健やかな暮らしをつくる人々の集い』をテーマに開催するこの大会を契機に、次の6つの項目について、より積極的・効果的に取り組む決意を示し、地域リーダーや関係者一同の情熱と知恵と行動力を結集し、その実現に向けて邁進することを宣言します。

- 一.生活空間の美観の確保と快適な環境づくりの推進
- 一.住民・行政・事業者の連携による脱温暖化のまちづくりの推進
- 一.生活習慣の見なおしと実践活動による健康づくりの推進
- 一.ごみ減量に向けた3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進
- 一.世代を越えた健康学習・環境学習の推進
- 一.上記の5つの項目を実現するためのコミュニティ組織の強化

平成29年12月1日 第58回広島県公衆衛生大会

新年のご挨拶



理事長 佐藤 均

新年、あけまして
おめでとうございます。

公衆衛生推進委員の皆さまをはじめ、健康と環境の課題に取り組んでいただいている皆さまには、平素から地域に根付いた地道な活動を通じて県民の健康づくりと環境の保全にご尽力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、健康分野では、昨年10月に見直された国の「がん対策推進基本計画」で、がん

検診の受診率向上が喫緊の課題となっており、「がん検診へ行こうよ!」キャンペーンなどの継続的な取り組みが重要になっています。

また、環境分野においても「瀬戸内海環境保全広島県計画」における、地域ぐるみの清掃活動や、「パリ協定」を受けての地球温暖化対策に関する活動など、公衆衛生の向上のために、これまで地道に活動してまいりました各地区の公衆衛生推進協議会や私ども環保協への期待は、ますます高くなっていると考えております。

昨年は創立60周年を迎えるにあたり、協会を支えていただいている公衛協をはじめ、関係団体やお客様、地域の皆さまへ、感謝の気持ちを伝えるため、さまざまな記念事業を展開してまいりましたが、充分ではない部分もあったことと思います。また、去年12月1日、第58回広島県公衆衛生大会と併せて挙行了した記念式典に、多くの方々

にご参加いただき、盛会のうちに開催できましたのも皆さまのおかげと感謝しております。あらためましてお礼申し上げます。

今年は戊戌(つちのえ いぬ)の年です。

「戊」は、植物の成長が絶頂期にある状態を、「戌」は、草木が枯れる状態という意味があり、「戌戌」は、昨年燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から、新たに芽生えたものが今年大きく成長することを示しているそうです。環保協も60年間培ってきた信頼や、環境と健康に関わる技術、地域に密着した公衆衛生活動を基盤とし、新たな時代に向け、新しい芽を育て成長させて、地域社会の発展と住みよい未来の創造に、更に貢献できますよう役職員一丸となつて取り組んでいく所存です。どうか本年も変わらぬご支援・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、戌の年の皆さまのご多幸を祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。

なります。

続いて「環境と健康のポスター・標語コンクール優秀作品表彰式」を実施。最優秀賞を受賞した児童・生徒をはじめ、広島市周辺の江田島市、廿日市市、呉市、海田町、坂町、安芸太田町、北広島町から32人が出席し、佐藤理事長から表彰状とトロフィーを受け取り、全員で記念撮影を行いました。入選作品95点は大会資料に掲載し、「ヒマワリ」に展示しました。また、ポスター・標語コンクール事業の10周年記念展示として、「ダリア」に、平成20年から昨年までの優秀作品全586点を展示しました。

公衆衛生大会に続いて、協会創立60周年記念式典が行なわれ、市町や行政担当者、一般参加者

など1千200人が参加しました。式典では、公衆衛生推進協議会に感謝状と記念品を贈呈し、活動歴10年以上の地球温暖化対策地域協議会に感謝状を贈呈しました。

また、創立60周年を記念して、祝辞や協会の歩み、現在と未来をまとめた記念冊子を配布しました。これに続いて、土井隆雄先生による「宇宙と地球環境」と題した記念講演があり、宇宙飛行士の経験と地球環境について、分かりやすくお話しされました(関連記事2面参照)。

今年の「1万人のエコチック事業おたのしみ抽選会 関連記事2面参照」は、午前中に実施し、実践率BEST3や実践率上昇率BEST3を表彰しました。

おかげさまで60年



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんぽきょう

検索

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

